2024年 7月号

ぴらたんニュース

京都にちなんだ
話題をお届けします
京style

～厄除けのお菓子～

昔から夏は疫病のまん延や台風などによる風水害が発生しやすい季節でした。京都の夏を代表する八坂神社の祇園祭も、全国で疫病が流行した際に災厄を祓うため祈願したのが始まりと言われます。祭礼では神饌（しんせん）という神様へ捧げる供物があります。そのお菓子は、御祈祷を受けた後に参列者へお下がりとして配られ、厄除け菓子と言われました。また、赤い色は魔を祓うと言われ、小豆を原料とする餡を使ったお菓子も、厄除けのご利益があるとされました。

二軒茶屋 中村楼の稚児餅は、7月13日に行われる 長刀鉾の稚児社参と久世駒形の稚児社参の儀に供えられる神饌で、心身を清めた主人が、早朝から稚児餅を作り、自ら神前に奉納します。稚児は社参の後、中村楼で主人から稚児餅のもてなしを受けます。

加茂みたらし茶屋のみたらし団子は、下鴨神社の御手洗社から清水と共に湧き上がる泡を模して作られたという御手洗祭の神饌です。昔は下鴨神社の氏子が神様に供えた後の団子を持ち帰り厄除けを願って食べました。5 つの団子のうちひとつだけ離して串に刺す独特な形は、人の頭と手足を表すという説もあります。

HIRAIWA

学校の象徴に欠かせない 学校旗
消防団の士気に欠かせない 消防団旗
勝利の証に欠かせない 優勝旗

【取扱商品】
社旗　横断幕　販促のぼり旗　のれん　応援団用品
祭り袢天　山車幕　神社寺院幕　神社のぼり旗　鈴緒
劇団幕　舞台幕　演台カバー　マーチングバンド横幕

株式会社 平岩
〒604-0907　京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241
TEL ：075-222-1041 / FAX：075-222-0843
MAIL：web@kyoto-hiraiwa.co.jp

今すぐアクセス！ 京都 平岩

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください